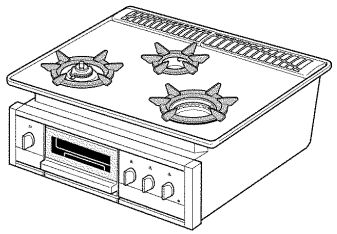
TOKYO GAS 家庭用

グリル付

ビルトインコンロ

品名 RN-PC863-XIHR 11-080-02-00609
RN-PC863-XJHR 11-080-02-00610
RN-PC863-XAHR 11-080-02-00611



よく読んで安全に正しくお使いください。

ご愛用の皆様へ

このたびは両面焼グリル付三口ガスビルトインコンロをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき安全に正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- 幼いお子様にはさわらせないでください。
- 本製品は家庭用なので業務用のような使い方をされますと著しく寿命が縮まります。
- この製品は国内専用です。海外では使用できません。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにて再購入してください。

保証書付 型式の呼び RBG-N38W8GE-R

取扱説明書

システムキッチン用〈ビルトインコンロ〉

もくじ

ページ

各部の名称と特長 …… 1

安全上のご注意 …… 3

準備をしましょう
- 乾電池のセット …… 6
- 各部品のセット …… 6

コンロをお使いになる前に
- 料理に応じて使い分けましょう …… 9
- 使用できるなべと温度センサーについて …… 9
- コンロを使うとき注意しましょう …… 10

コンロを使いましょう
- 操作の手順「チャオバーナー」 …… 12
- 操作の手順「標準バーナー」「小バーナー」 …… 13

グリルをお使いになる前に
- グリルとびらの出し入れ …… 14
- グリルで上手に焼くには …… 14
- 初めて使うときはから焼きをしましょう …… 15
- グリルを使うとき注意しましょう …… 15

グリルを使いましょう
- グリル操作部の使い方 …… 17
- グリル操作部の開閉方法 …… 17
- 操作の手順 …… 17

点検・お手入れをしましょう
- お手入れの道具と洗剤について …… 20
- 日常点検をしましょう …… 21
- お手入れのポイント …… 21

故障かな？と思ったら
- 電池交換 …… 24
- もう一度、ご確認ください …… 24
- 表示とブザーについて …… 27

アフターサービスは？／設置にあたって …… 29

長期間使用しない場合／仕様 …… 30

保証書 …… 裏表紙

※ 内の数字はページを示しています。

保証書

保　証　書

グリル付ビルトインコンロ

品名 RN-PC863-XIHR RN-PC863-XJHR RN-PC863-XAHR

型式の呼び RBG-N38W8GE-R

上記本体をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は、東京ガス供給区域内において、都市ガスにてご使用になる場合に、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1．保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、本体を対象にします。
なお、付属品は対象外です。
2．万一故障の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお申し出ください。原則として、出張修理いたします。
3．サービス員がお伺いした時に保証書をご提示ください。
4．保証期間内においても、次の場合は有償修理といたします。
（1） 住宅用途以外でご使用になる場合の不具合
（2） 取扱説明書等の記載事項によらないでご使用した場合の不具合
（3） 器具を調整、改造された場合の不具合（但し、当社都合の場合はのぞきます）
（4） お買い上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合
（5） 建築躯体の変形等器具本体以外に起因する当該器具の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う磨耗等により生じる外観上の現象
（6） 強い腐食性の空気環境に起因する不具合
（7） 犬、猫、ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
（8） 火災や凍結、落雷、地震、噴火、洪水、津波等の天変地異または戦争、暴動等の破壊行為による不具合
（9） 指定規格以外のガス、電気または熱媒等をご使用したことに起因する不具合
（10）本保証書を紛失された場合
5．無料修理やアフターサービス等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお問い合わせください。

保証履行者 東京ガス株式会社 〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号

保証責任者 リンナイ株式会社 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号

■お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　年　月　日		
販売店名		扱者印	
住所			
電話番号			

■修理記録

この本体の修理記録は、本体内部の故障診断シートに記録します。

■お客さまへ

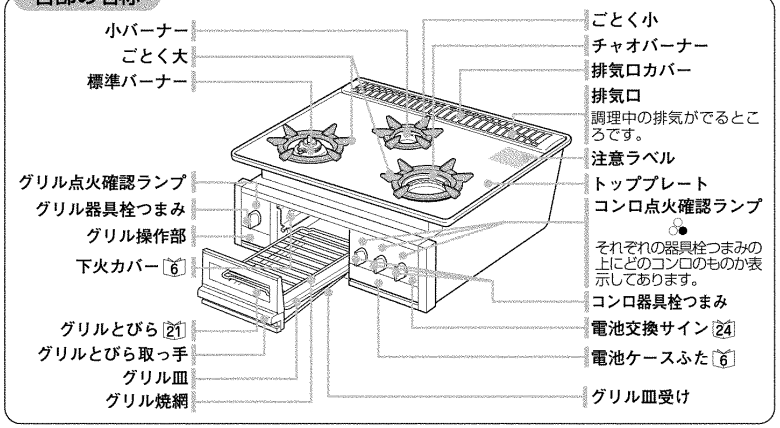
1．この保証書をお受け取りになる時に、販売年月日、販売店、扱者印が記入してあることを確認してください。
2．本証書は再発行いたしませんので紛失されないように大切に保存してください。
3．無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービス」の項をご覧ください。
4．この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

TOKYO GAS

BA-20
N38W8G-31A (00)

各部の名称と特長

各部の名称



コンロ部

立消え安全装置 27

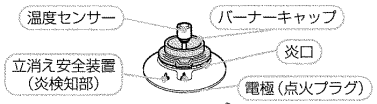
調理中、煮こぼれなどで火が消えると自動的にガスを止める安全機能です。

コンロ消し忘れタイマー 26 27

チャオ・小バーナーは、点火してから約1時間、標準バーナーは、約2時間で自動消火し、消し忘れを防ぎます。

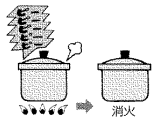
チャオバーナー・小バーナー

標準バーナー



焦げつき消火機能 26 27

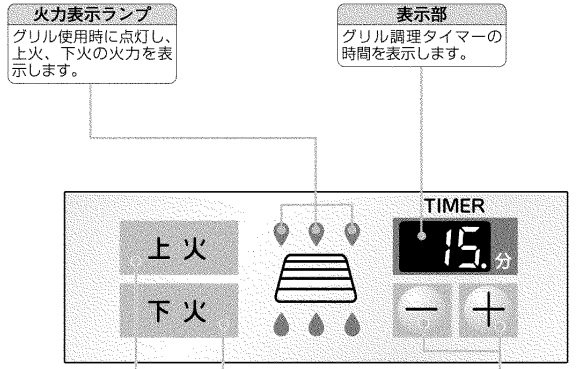
煮物調理などで料理が焦げつきはじめたら自動消火します。



天ぷら油過熱防止機能 10 26 27

調理油が過熱されると、センサーにより温度検知し、発火を防ぎます。

グリル操作部の名称



グリル部

水のいらない両面焼きグリル 14

グリル皿に水を入れずに使えます。また、上火・下火それぞれ2段階の火力調節ができます。

グリル過熱防止センサー 27

魚などの調理物を入れないでから焼きした場合など、グリル庫内の温度が、異常に高くなった場合に自動消火します。

立消え安全装置 27

グリルとびら 14

- グリルとびらを引き出すとグリルとびらが下降します。焼きものの出し入れのとき、熱くなったグリルとびらに手が触れにくくなりました。
- グリルとびらが下がるため、焼きものの出し入れも簡単になりました。
- グリル皿、グリルとびらもワンタッチで取りはずせ、お手入れも簡単にできます。

安全上のご注意

●必ずお守りください

この取扱説明書および製品には、お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくための重要な内容が説明してあります。

●以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

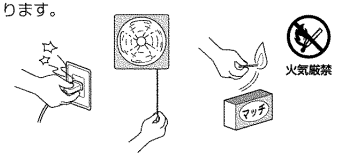
●絵表示には次のような意味があります。

⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です
🚫	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です　火気厳禁　接触禁止　分解禁止
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です

⚠ 危険

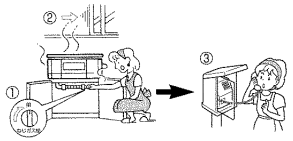
■ガス漏れに気づいたら絶対に火をつけたり、電気器具のスイッチの入・切、電源プラグの抜き差し、周辺の電話を使用しない

炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。



■ガス漏れに気づいたらすぐに使用を中止する

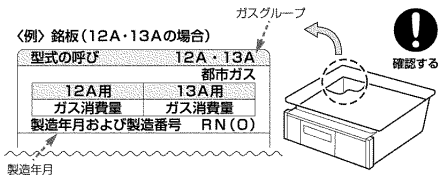
①すぐに使用を中止しガス栓（ねじガス栓）を閉める。
②窓や戸を開けガスを外へ出す。
③お買い上げの販売店または東京ガスに連絡する。



⚠ 警告

■供給ガスと銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）が合っていることを確認する

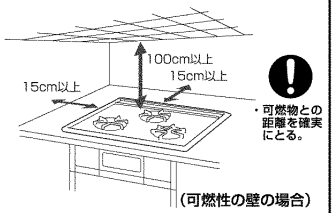
供給ガスと一致していない場合、そのまま使用すると不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをすることがあります。
銘板は機器内後方側面または機器の本体底裏面に張ってあります。
供給ガスがわからない場合はお買い求めの販売店、またはもよりの東京ガスに問い合わせてください。



⚠ 警告

■設置するときは可燃物との距離を確実に離す

距離が近いと火災の原因になります。（火災予防条例で定められていますので、必ず守ってください）可燃物との距離が守れない場合は必ず別売の防熱板を取り付けてください。また表面がステンレスやタイルでも壁の内部が可燃性の場合は必ず別売の防熱板を取り付けてください。防熱板はお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご相談ください。



■設置後機器の周辺を改装する場合も可燃物との距離を確実に離す

■燃えやすいものを近くに置かない

調味料ラックなどを機器の上方に置いたり、ペットボトル、調理油など燃えやすいものを周囲に置かない。火災の原因になります。

■引火しやすいものを近くで使用しない

スプレー、ガソリン、ベンジンなどを近くで使用しないでください。引火して火災の恐れがあります。

■スプレー缶、ボンベを近くに置かない

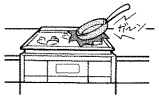
スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどを近くに置かない。熱で缶内の圧力が上がり、爆発する恐れがあります。

■ガス配管接続には専門の資格・技術が必要です

機器の設置・移動・取りはずし・買い替えの際には、必ずお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。
※詳しくは、設置工事説明書を参照してください。

■トッププレートに衝撃を加えない
■トッププレートの上にのらない

トッププレートにひびが入ったり、割れたりして、異常過熱や火災の原因になります。ひびが入ったり割れたりしたときは、すぐに修理を依頼してください。

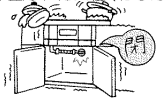


■幼い子供には触らせない

やけどやけがなど思わぬ事故の原因になります。

■異常時の処置

地震、火災、点火不良、使用中に異常な燃焼・臭気・異常音を感じた場合、途中消火した場合、すぐに使用を中止し、ガス栓（ねじガス栓）を閉めてください。

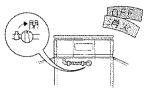


■火をつけたまま離れたり、外出、就寝をしない

調理中のものが異常過熱し火災の原因になります。特に天ぷら、揚げものをしているときは注意してください。
グリルを消し忘れると調理中のものに火がつきますので注意してください。
電話や来客の場合は、いったん火を消してください。

■点火・消火の確認を必ず行う
■使用中は、炎の確認をする

就寝・外出時はガス栓（ねじガス栓）も閉めてください。



■分解・修理・改造はしない

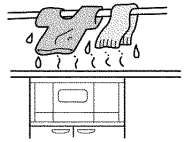
ガス漏れ・火災・作動不良の原因になります。故障と思われたときはP24～28を参照ください。

安全上のご注意

⚠ 注 意

■調理以外に使わない

衣類の乾燥や練炭の火起こしなどをしない。
火災や機器焼損の原因になります。



■点火操作をしても点火しない場合は器具栓つまみを消火の状態に戻して、周囲のガスがなくなってから再度点火操作をする

すぐに点火操作をすると周囲のガスに点火して、衣服に燃え移ったり、やけどをする恐れがあります。

必ず守る

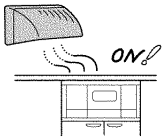
■排気口に手や顔などを近づけない
■なべの取っ手を排気口に向けない

排気口から高温の排気が出ます。やけどやなべの取っ手が過熱され取っ手を焼損する原因になります。

■使用中は換気をする

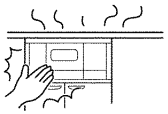
使用中は窓を開けたり換気扇を回すなど換気をしてください。換気をしないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。
注：ただし、屋内設置で自然排気式給湯器(FE・CF)およびふろがまを使用している場合は換気扇を回さず窓などをあけて換気してください。排気ガスが逆流することがあります。

必ず守る



■やけどに注意

使用中、使用直後は器具栓つまみ・操作部・グリルとびら取っ手以外は高温です。防熱板を取り付けた場合、防熱板も高温になります。さわらないでください。



接触禁止

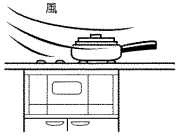
■点検・お手入れの際は必ず手袋をして行う

手袋をしないでお手入れすると機器の突起物などでけがをすることがあります。

必ず守る

■扇風機や冷暖房機器の風を機器に当てない

機器焼損や作動不良の原因になります。



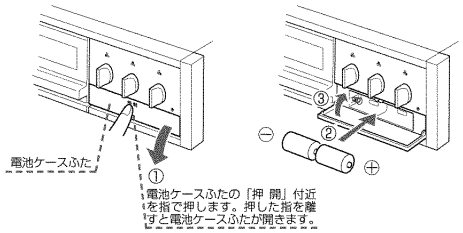
お願い

- 使用中もときどき正常に燃焼していることを確認してください。
- 使うバーナーの器具栓つまみをまちがえない。
- 使用中に、ガス栓（ねじガス栓）を操作しての消火はしない。
  やけどや思わぬ事故の原因になります。
- 本機器を大型ゴミなどで廃棄される場合は、必ず乾電池を取りはずしてください。火災など思わぬ事故になります。

準備をしましょう

乾電池のセット 24

電池ケースはパネル前面にあります。⊕⊖方向を確かめて乾電池をセットしてください。



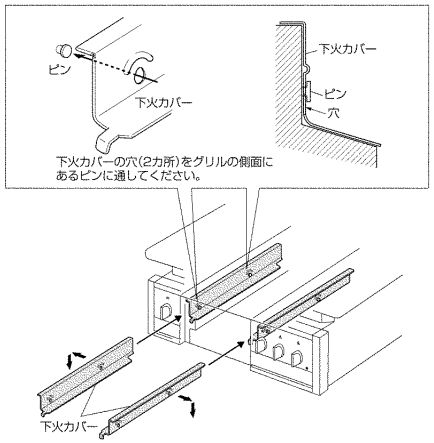
乾電池の取り付け手順

①電池ケースふたの「押 開」付近を押して開く。
②単1形アルカリ乾電池(1.5V)2個を図のように⊕⊖を確認して正しくはめ込む。
③電池ケースふたをもとに戻す。

- 交換の目安は、アルカリ乾電池を使用して約1年です。それ以外のマンガン乾電池などを使用すると、寿命が半分以下になります。
- 付属の乾電池は、工場出荷時期により寿命が短くなっている場合があります。
- 乾電池は、機器が冷えてから交換してください。
- 新旧・異種の乾電池は混用して使わないようにしてください。

各部品のセット

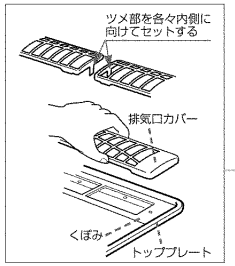
◆ 下火カバー

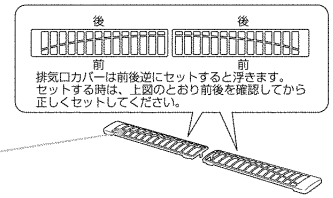


準備をしましょう

排気口カバー

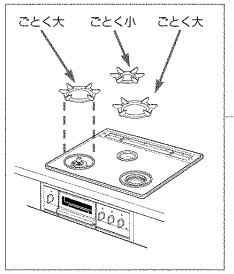
右図の向きになるように、2つの排気口カバーのツメ部を各々内側に向けトッププレートのくぼみにセットしてください。

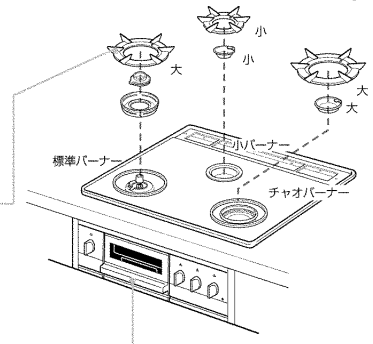




ごとく

ごとくは、右図のようにガラスリングの外側にセットしてください。

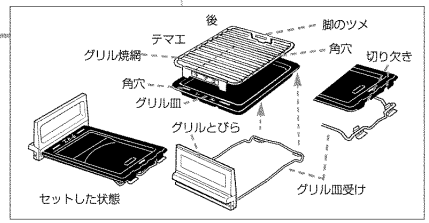




●ごとくの先端部は炎が接触して変色しますが異常ではありません。

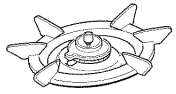
グリル皿・グリル焼網

●グリル皿の「テマエ」刻印を手前にして、後部2カ所の切り欠きに、グリル皿受け後部の棒が入るようにセットしてください。
●グリル焼網の「テマエ」刻印を手前にして、脚のツメを、グリル皿の角穴にセットしてください。



⚠ 注 意

■ごとくは正しくセットする
誤ったセットをするとなべなどが不安定になり、かたむいたり、倒れたりします。

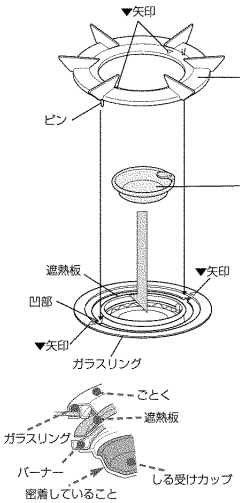


■ごとくをはずして直接なべを置いて使用しない
不完全燃焼による一酸化炭素中毒や異常過熱による火災や機器焼損の原因となります。

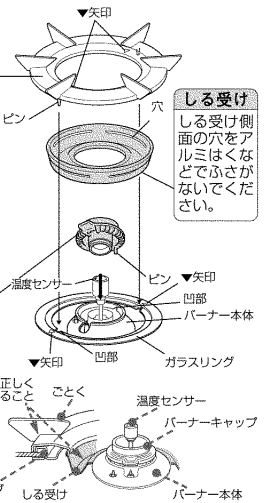
ごとく・しる受けカップ・しる受け・バーナーキャップ

●下図のように各部品を正しくセットしてください。

チャオバーナー・小バーナー

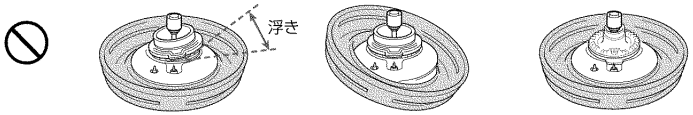


標準バーナー



⚠ 注 意

■バーナーキャップ・しる受けは誤ったセットで使用しない
しる受けが傾いたり、バーナーキャップを正しく取り付けないと、点火しなかったり、炎のふぞろいや逆火を起こしたり、また、器具の中に炎がもぐりこんで危険です。



バーナーキャップの浮き　しる受けの傾き　バーナーキャップの裏返し
誤ったセットの例

お願い

●バーナーキャップをセットしたときは必ず正常に燃焼しているか確認してください。
●バーナーキャップは消耗品です。薄くなったり変形して炎がふぞろいになった場合は交換が必要です。お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご相談してください。 29
●ごとく、しる受け、しる受けカップはホーロー仕上げです。よごれなどが焼きつくことがありますので、こまめに掃除をしてください。よごれが焼きついても性能はかわりません。 21
●トッププレートのお手入れでクリームクレンザーを使う場合はガラスの印刷面がうすくなったり、トッププレート枠やバーナー周辺部が変色・変質することがあります。 23

コンロをお使いになる前に

料理に応じて使い分けましょう

標準バーナー

天ぷら・フライなどの揚げもの

煮もの・煮こみ料理

※標準バーナー(温度センサー付)は、温度センサーが高温になる調理(炒めものなど)や冷たくなりすぎる場合、自動的に消火しますのでこのような調理にはチャオバーナー、小バーナーをお使いください。

チャオバーナー・小バーナー

■炒めものなど、高温になる料理
- ●炒飯、焼きそば、炒りごまなど
- ●たこ焼き・ホイル焼き・お好み焼きなど
- ●ポークソテー・ソーセージなどから焼きに近い料理

■冷凍食品
- ●容器ごと凍っている冷凍うどんなど
- ●なべごと凍らしたカレーなど

※天ぷら油過熱防止機能が作動し、すぐに使用するときはなべや油が高温になっていますのでじゅうぶん注意して、水を入れたなべや水に浸した布などで温度センサーを冷してから点火してください。

使用できるなべと温度センサーについて

●温度センサーを正しく働かせるために、必ずお読みください。

⚠ 警 告

■標準バーナーでは下記のなべなどは使わない
- ●温度センサーがなべ底の温度を正しく検知できずに、発火や途中消火、機器焼損の原因になります。
- ●底が浅く広いなべなどでの油料理は、油の温度が上がりやすく発火の原因になります。その場を離れないでください。

- ●耐熱ガラス容器・土なべなど熱の伝わりにくいもので油調理しない。使用中に発火する恐れがあります。

なべの種類	油料理(揚げものなど)	その他の料理(煮ものなど)
アルミ 銅 底の平らなアルミ製中華なべ	○ (油量:200mℓ以上)	○
鉄 ホーロー 底の平らな鉄製中華なべ	○ (油量:200mℓ以上)	○
ステンレス	○ (油量:200mℓ以上 油の温度が上がりやすいので注意する)	○
土なべ 耐熱ガラス容器	× (調理油が発火することがあり、油料理には適していません)	○
圧力なべ	× (調理油が発火することがあり、油料理には適していません)	○ (ただし、消火する場合があります)
無水なべ 多層なべ	○ (油量:200mℓ以上)	○

○:適する　×:適さない(温度を正しく検知しない場合あり)

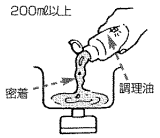
⚠ 警 告

■揚げもの調理をされるときは、必ず標準バーナー(天ぷら油過熱防止機能付)を使用する
チャオバーナーを使用すると消し忘れなどにより調理油が発火することがあります。

必ず守る

■標準バーナー(天ぷら油過熱防止機能付)で使用する調理油の量は200mℓ以上で行う
調理油の量がはじめから少なかったり、減ってきたりすると発火することがあります。

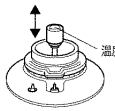
■温度センサーとなべ底が密着しているか確認する
温度センサーが傾いていたり、なべとの間にすき間があると発火の原因になります。



必ず守る

⚠ 注 意

■温度センサーのお手入れはこまめに行う
また上下にスムーズに動くことを確認する
なべ底に密着しなくなり調理油が発火する場合があります。また、動きが悪いとなべなどが傾き、お湯などがこぼれやけどをする原因にもなります。なべの重さは調理物を含め300g以上必要です。密着しない場合、点検・修理を依頼してください。



必ず守る

■温度センサーに強いショックを加えたりキズをつけない
なべ底にセンサーが密着しなくなり、調理油が発火する場合があります。

コンロを使うとき注意しましょう

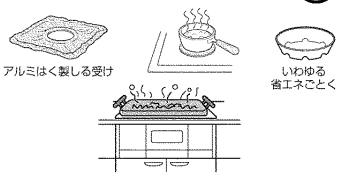
下記の注意や「安全上のご注意[3]」をよくお読みになってお使いください。

⚠ 警 告

■ごとくをはずして、なべを直接コンロに置いて使用しない

■市販の補助具(アルミはく製しる受け・いわゆる省エネごとく・補助ごとく)を使用しない

■炎をふさいだり、コンロを覆わない
この機器の付属品や指定のもの以外や、鉄板やコンロを覆うような大きななべは使用しないでください。また、**標準バーナーのしる受け側面の穴をアルミはくなどでふさがないでください。**不完全燃焼による一酸化炭素中毒や異常過熱による火災や機器焼損の原因になります。



コンロをお使いになる前に

⚠ 注 意

■コンロ使用時は体の一部や衣服をバーナーに近づけない
小バーナーを使用するときは特に注意してください。衣服に炎が燃え移り、やけどの原因になります。

■点火操作をするときは、バーナーに顔を近づけない
やけどの原因になります。

■やかんやなべから炎をはみ出さない
なべ底から炎がはみ出さないように火力調節してください。なべによっては、取っ手を焼損する恐れがあります。

■バーナーキャップ水洗い後は、よく水気を切る
水分が残ったままセットすると点火不良や不完全燃焼の原因になります。

洗った後は水気を切る

お願い

●みそ汁を温めなおすときは火力を弱めにして、よくかき混ぜながら温める
強火で急に温めなおすとなべ底に沈んだみそが突然噴き上がり、みそ汁が飛び散ったり、なべがはねあがってひっくりかえることがあります。特にだし入り豆みそ（赤みそなど）に注意してください。

●煮こぼれに注意し、こまめにお手入れする
機器内部およびキャビネット内部のものなどが汚れます。また、トッププレート・ごとく・しる受け・しる受けカップ・バーナーなどに煮こぼれが焼きついたり、機器を早くいためます。

●コンロで焼網を使わない
トッププレート・ごとく・しる受け・しる受けカップ・バーナーなど、機器を早くいためます。
もちは、グリルで火力を絞ってようすをみながら、焼いてください。早い時間で焼けるので注意してください。

●なべは不安定な状態で使わない
なべの種類によっては、傾いたり、すべりやすいものがあります。不安定な状態で使わないでください。中華なべなど底の丸いなべは、必ず取っ手を持ちながら調理してください。小さななべは小バーナーをご使用ください。

コンロを使いましょう

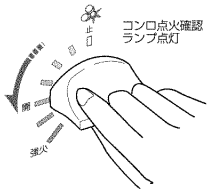
コンロバーナーには消し忘れタイマーがついています。チャオバーナーは約1時間連続使用すると自動消火します。[1]

操作の手順「チャオバーナー」

1 準　備

●機器下方のキャビネット内にあるガス栓（ねじガス栓）を全開にします。

2 点　火



●コンロ器具栓つまみを左（「開」の方向）へゆっくりいっぱいに回してください。途中で手を離すと点火しません。
※中火の状態で点火するため、点火時は「開」の位置までしか回りません。
※すべてのコンロとグリルが同時に放電します。これは全力所放電する構造となっていますので異常ではありません。

⚠ 注 意

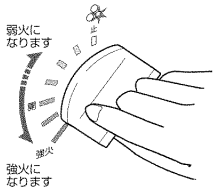
■万一点火しないときは、コンロ器具栓つまみを一旦消火の状態に戻し周囲のガスがなくなってから再度点火操作をしてください。
■すぐに点火操作をすると周囲のガスに引火して、衣服に燃え移ったり、やけどをする恐れがあります。

必ず守る

お願い

長時間使用していなかったり、朝一番などはじめて点火するときは、ガス管内に空気が入っていて点火しにくいことがあります。

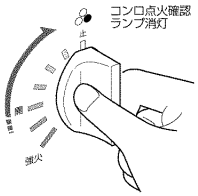
3 火力調節



●コンロ器具栓つまみを「止」と「強火」の間でゆっくり回して適切な炎に加減してください。

●チャオバーナー器具栓つまみは点火時「開」までいっぱいに回した状態から直接「強火」方向には回りません。点火後、器具栓つまみから一度手を離してから火力調節操作を行ってください。
●早く火力調節をすると消火することがあります。
●コンロ器具栓つまみは「止」の位置より手前で消火します。目盛りはあくまでも目安ですので、弱火にしすぎないでください。

4 消　火



●コンロ器具栓つまみを右にいっぱい（「止」の位置まで確実に）回して、火が消えたことを確認してください。

⚠ 注 意

接触禁止

■使用中、使用直後はグリルとびら取っ手・器具栓つまみ・操作部以外の部分は高温ですのでさわらないでください。
■使用中、使用直後はトッププレート枠やガラス面も高温になります。

コンロを使いましょう

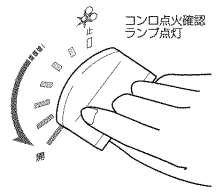
コンロバーナーには消し忘れタイマーがついています。小バーナーは約1時間、標準バーナーは約2時間連続使用すると自動消火します。[1]

操作の手順「標準バーナー」「小バーナー」

① 準　備

●機器下方のキャビネット内にあるガス栓（ねじガス栓）を全開にします。

② 点　火



●コンロ器具栓つまみを左（「開」の方向）へゆっくりいっぱいに回してください。途中で手を離すと点火しません。
※すべてのコンロとグリルが同時に放電します。これは全力所放電する構造となっていますので異常ではありません。

⚠ 注　意

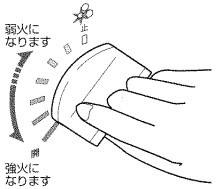
■万一点火しないときは、コンロ器具栓つまみを一旦消火の状態に戻し周囲のガスがなくなってから再度点火操作をしてください。
■すぐに点火操作をすると周囲のガスに引火して、衣服に燃え移ったり、やけどをする恐れがあります。

必ず守る

お願い

長時間使用していなかったり、朝一番などはじめて点火するときは、ガス管内に空気が入っていて点火しにくいことがあります。

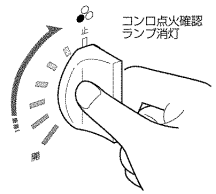
③ 火力調節



●コンロ器具栓つまみを「止」と「開」の間でゆっくり回して適切な炎に加減してください。

●早く火力調節をすると消火することがあります。
●コンロ器具栓つまみは「止」の位置より手前で消火します。目盛りはあくまでも目安ですので、弱火にしすぎないでください。

④ 消　火



●コンロ器具栓つまみを右にいっぱい（「止」の位置まで確実に）回して、火が消えたことを確認してください。

⚠ 注　意

接触禁止 ■使用中、使用直後はグリルとびら取っ手・器具栓つまみ・操作部以外の部分は高温ですのでさわらないでください。
■使用中、使用直後はトッププレート枠やガラス面も高温になります。

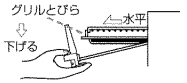
グリルをお使いになる前に

本機器はグリル皿に水を入れる必要がないタイプですので、グリル皿に水を入れないで使用してください。

グリルとびらの出し入れ

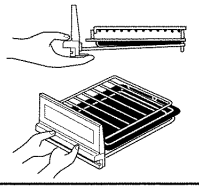
引き出しかた

●グリルガラスに触れないようにグリルとびらとってに指をかけて、グリルとびらを水平にゆっくり引き出します。
●いっぱいに引き出すと、グリルとびらのみ下がります。
●グリル皿はそのままの状態で止まります。



取り出したり持ち運ぶとき

●グリルとびらをいっぱいに引き出します。
●グリルガラスに触れないようにグリルとびらを両手で持ち上げて引き出します。
グリルとびらを強く持ち上げると、グリル皿のフッ素コートがはがれる原因になります。
●お手入れのときは、グリルとびらを別の場所においてからグリル皿をはずして洗ってください。
●グリルとびらやグリル皿受けをはずす場合は[21]を参照してください。



グリルで上手に焼くには

下ごしらえ

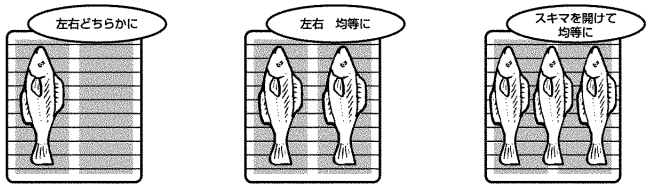
●冷凍の魚は、しっかり解凍してから焼きます。解凍していないと時間がかかり、安全機能が作動することがあります。
●魚は水洗いしたら、よく水気をふき取る。
●みそ漬けや粕漬けは、みそや粕をよくふき取ってから焼きます。
●たれつきのつけ焼きや下味をつけた魚などは、焦げやすいので、弱火でゆっくりと焼いてください。

塩加減のコツ

●鮮度や材料にあった塩加減が必要です。
●塩をつけると、身がしまって身崩れしにくくなります。
●一般に鮮度が落ちたものは塩を多めにします。
●サバやイワシなど背の青い魚は脂肪分が多いので、多めに塩をして時間をおき、身をしめます。白身魚は、塩を少なめにふり、時間も短めで良いでしょう。
●川魚やイカ、エビ、貝などは、焼く直前に塩をしましょう。
●魚の重量の約2%程度の塩をつけます。身の厚いところには厚く、うすいところにはうすくつけます。
●尾やヒレは特に焦げやすいので、多めに塩をつけてください。また、アルミはくで包んでおくと、焦げ方が少なくなります。

魚焼きのこつ

魚の置きかた



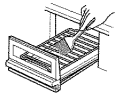
魚を1尾 焼く場合　　魚を2尾 焼く場合　　魚を3尾以上焼く場合

●魚は一尾だけ焼く場合でも、中央ではなく端に置いてください。
（グリルは端の方が火力が強いので、より早く火が通ります）
●魚は頭が奥に、尾が手前になるように置いてください。
●詳しくは付属のクッキングブックをご覧ください。

グリルをお使いになる前に

焼きあがった魚を取り出しやすくするには？

本製品のグリル焼網は、魚などがくっつきにくくなるようにフッ素コート加工を施しておりますが、経年変化や、魚の種類によってはくっつきやすくなる場合があります。そのときは、下記のような使い方をしてください。



●グリル焼網に油を塗って予熱を
　あらかじめ、グリル焼網に油をうすく塗り、2分程度予熱し庫内を温め温度を均一にします。
　焼き上がり後、材料が焼網に付着しにくく、取り出しやすくなります。

●焼きあがった魚を取り出すには？
　はし、またはフライ返しを焼網と平行に入れ、魚を軽く持ちあげてから、取り出します。

※両面焼グリルは、上下両面から加熱するため、片面焼きに比べ煙が多くでたり、グリル焼網に魚などがくっつきやすくなります。

お願い

●両面焼グリルは、上下の焼き方が違うので、表と裏の焼き方が同じになるとは限りません。上火、下火それぞれの火力調節 18 を利用してお好みの焼き色にしてください。
●トースターやクッキーなどの調理に便利な別売のクッキングプレートRCP-48Vを用意しています。お求めの場合は、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスに連絡してください。

初めて使うときはから焼きをしましょう

グリルを初めて使うときはから焼きをする

●庫内の紙や梱包部材などを取り除いてください。発火の原因になります。
●グリルを初めて使用するときは、グリル焼網を取り出して5分程度から焼きをしてください。
　部品に付着している加工油を焼き切るためで、このとき排気口や排気口以外からも煙が出ますが、異常ではありません。
●から焼き時に、グリル過熱防止センサーが作動し、自動消火する場合があります。この場合、約3分程度待ってから、再度点火操作をしてください。

グリルを使うとき注意しましょう

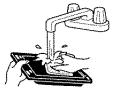
●下記の注意や「安全上のご注意 3 」をよくお読みになってお使いください。

⚠ 警 告

■グリルを続けて使用する場合は、そのつどグリル皿にたまった脂などを取り除くまた使用後も必ず掃除をする

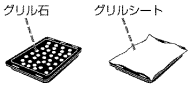
必ず守る

グリル皿にたまった脂が過熱されて発火し、グリル排気口より炎が出ることがあります。脂の多い調理物（とり肉など）は特に注意してください。なおグリル皿には何も入れないでください。



■グリル皿の中に市販のグリル石、グリルシートなどを入れない

機器の損傷や、たまった脂が加熱され燃えて火災の原因となります。



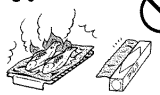
■グリル使用中、排気口の上にタオル、ふきんなどを乗せない

不完全燃焼や火災の原因になります。

⚠ 警 告

■脂の出る料理にはグリル焼網の上や下にアルミはくを敷かない

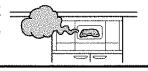
アルミはくの上に脂がたまり発火する原因になります。



■グリル使用前にグリル庫内に食品くずやふきんなどがないことを確認する　またグリルとびらに魚などをはさみこんだまま使用しない

必ず守る

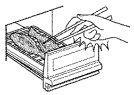
食品くずやふきんなどが燃えることがあります。



⚠ 注 意

■魚を取り出すときなどは手や腕がグリルとびらやガラスに触れないようにする

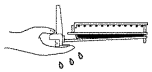
手や腕が触れるとやけどをすることがあります。



接触禁止

■グリル皿の持ち運びはていねいに

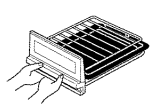
使用中・使用直後はグリル皿にたまった脂が高温になっています。こぼすとやけどをする原因になります。



必ず守る

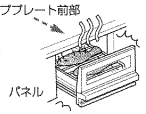
■グリルとびら取っ手のガラス付近には触れない

使用中、使用直後は高温になっており、やけどをする原因になります。



接触禁止

■グリルとびらを開けたままグリルを使用しない

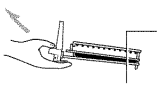


ワークトップを焦がしたり、機器の上部が異常に過熱され、やけどをする原因になります。

■グリル皿の出し入れはゆっくり確実に

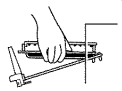
必ず守る

水平にゆっくり出し入れしてください。グリルとびらを持ち上げたまま引き出すと途中で止まらずに落下し、脂がこぼれてやけどをすることがあります。



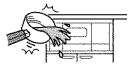
■グリル皿だけを持って本体より取り外さない

グリルとびらが落下し、やけどやけがをすることがあります。必ずグリルとびら取っ手を持って取り外してください。



■熱くなったグリルとびらガラスに水をかけない

ガラスが割れてけがをする原因になります。



■グリルとびらに重いものをのせたり、強い力を加えない

グリルとびらがはずれ、けがや機器破損の原因になります。

■グリル皿に水を入れないで使用する

お湯がこぼれてやけどをする原因になります。

■グリル使用時は魚を焼きすぎない

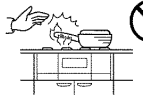
魚に火がつき火災の原因になります。

■グリル皿を持ち運びする際は、さめてから持ち運ぶ

使用中、使用直後はグリル皿が高温になっています。やけどをするおそれがあります。

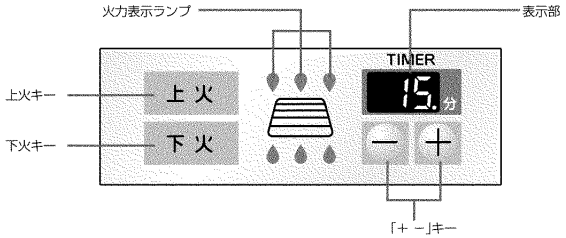
■グリルに手や顔などを近づけない　またなべの取っ手を排気口に向けない

排気口から高温の排気が出ます。やけどやなべの取っ手が過熱され取っ手を焼損する原因になります。



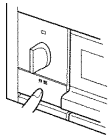
グリルを使いましょう

グリル操作部の使い方

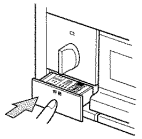


グリル操作部の開閉方法

(開)
操作部の「押 開」付近を指で押します。押し込んだ指を戻すと、操作部が自動的に出てきます。



(閉)
操作部を奥までしっかり押し込み本体に収納します。



お願い

●操作部は取りはずせない構造になっていますので無理に引っ張ったり上から押さえたりしないでください。
機器がこわれる原因になります。
●操作部を収納するとき、手を挟み込まないように注意してください。

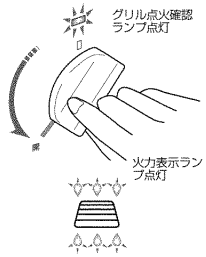
操作の手順

① 準　備

●機器下方のキャビネット内にあるガス栓（ねじガス栓）を全開にします。
●グリル操作部を押し開けます。

・グリル皿には水を入れないでください。
・続けて使用するときはそのつど脂を取り除いてください。

② 点　火



①グリル器具栓つまみを左（「開」の方向）へゆっくりいっぱいに回してください。途中で手を離すと点火しません。
②バーナへ火移りしたことを確かめグリル点火確認ランプが点灯したら手を離してください。
●グリル操作部の火力表示ランプが左図のように点灯します。
※すべてのコンロとグリルが同時に放電します。これは全力所放電する構造となっていますので異常ではありません。

⚠ 注　意

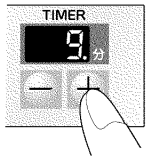
■万一点火しないときは、グリル器具栓つまみを一旦消火の状態に戻し周囲のガスがなくなってから再度点火操作をしてください。
■すぐに点火操作をすると周囲のガスに引火して、衣服に燃え移ったり、やけどをする恐れがあります。

必ず守る

お願い

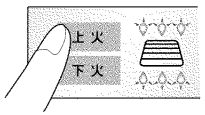
長時間使用していなかったり、朝一番などはじめて点火するときは、ガス管内に空気が入っていて点火しにくいことがあります。

③ 時間設定

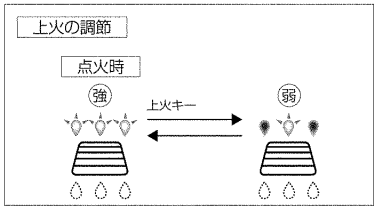


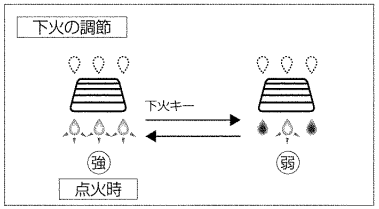
グリル操作部の表示部に「9分」（庫内の温度がある程度上昇している場合は「6分」）と表示されます。
●「＋ －」キーで1～15分まで（庫内の温度がある程度上昇している場合は1～10分まで）時間の増減が可能です。
●加熱時間をセットしない場合は点火時の9分後（庫内の温度がある程度上昇している場合は6分後）に自動消火します。
●調理中に「＋ －」キーを押すと、加熱時間が変更できます。
●タイマー設定の目安として付属のクッキングブックをご参照ください。

④ 火力調節



●上火、下火それぞれ2段階の火力調節ができます。
●上火の火力を調節したい時は、グリル操作部の上火キーを押すごとに、弱火→強火と調節できます。
●火力表示ランプは、弱火の場合は ♀ 強火の場合は ♀ ♀ ♀ のように点灯します。
●下火の火力を調節したい時は、上火と同じように下火キーで調節してください。

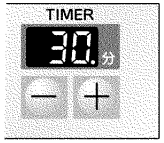




グリルを使いましょう

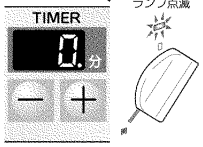
●グリルの火力調節は、グリル器具栓つまみではできません。グリル器具栓つまみを回すと火が消えるので、グリルの火力調節は必ずグリル操作部の上火キーと下火キーを押して調節してください。
●グリルの火力調節をする時、「カチッ」と音がしますが、異常ではありません。

5 調理終了・自動消火



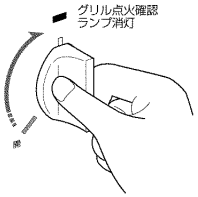
（秒表示）

●残り30秒になるとブザーで「ピピピッ×3」とお知らせして「30」表示に切り替わります。



●タイマーが「0」になるとブザーで「ピー」とお知らせして自動消火し、グリル点火確認ランプが点滅します。
●自動消火したらすぐにグリル器具栓つまみを消火の位置に戻してください。

6 終 了



●グリル器具栓つまみを右へいっぱい（「止」の位置まで確実に）回してください。グリル点火確認ランプとグリル操作部の表示が消灯します。
●グリル操作部を押して、本体に収納します。

⚠ 注 意

接触禁止 ■使用中、使用直後はグリルとびら取っ手・器具栓つまみ・操作部以外の部分は高温ですのでさわらないでください。
■使用中、使用直後はトッププレート枠やガラス面も高温になります。

点検・お手入れをしましょう

⚠ 注 意

■点検・お手入れは、ガス栓（ねじガス栓）を閉め、機器が冷えてから手袋をはめて行う
●やけどや機器の角などでけがをする原因になります。（グリル庫内・排気口・バーナーまわりは特に注意してください）また、お手入れする部品以外は、はずさないでください。
●使用直後はトッププレート枠およびガラス面は熱くなっています。お手入れはガラスが冷えてから行ってください。
●はずした部品は「各部品のセット 6 7 8 」を参照して取り付けてください。
●点検・お手入れ後は、機器およびグリル庫内にふきん・紙類などが置き忘れていないか確認してください。

必ず守る

お手入れの道具と洗剤について

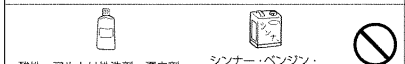
お手入れの手順・ポイント

① 手袋をします。道具・洗剤を用意します。
② 洗剤は「台所用」「住居用」などの用途や、液性（中性・弱アルカリ性・弱酸性）を確認して汚れにあったものを選びます。道具・洗剤・食器洗い乾燥機の取扱説明や注意をよく読み、使えるか確認します。まず、道具や洗剤を目立たない部分で試してから、使用してください。
③ スプレーで洗剤を直接かけず、スポンジや布に含ませてから使用します。
④ お手入れ後は、必ず水洗いした後に水ふきをして、水気や洗剤を残さないようにしてください。
●守らないと、機器や部品表面のはがれ・欠け・変色・変質・さび・割れ・キズの原因となります。

使ってよい道具・洗剤

●布・スポンジたわし・歯ブラシに水や台所用中性洗剤を含ませてふいて、その後乾いた布で水気をふき取ってください。
●ガラストッププレートには別売のガラストップ専用クリーナーを推奨します。（ガラス面以外には使用しないでください）

使ってはいけない道具・洗剤

	●硬いため、部品・グリルとびらガラス・ホーロー や塗装の表面にキズがつきます。はがれ・欠け・変色・変質・さび・割れの原因になります。
	●スポンジたわしの表面は硬く、研磨剤も付着しています。 ●研磨剤で、部品・グリルとびらガラス・ホーロー や塗装の表面にキズがつき、はがれ・欠け・変色・変質・さび・割れの原因になります。
	●基本的には使っていけません。樹脂部品の割れ・表面の変質・キズ・変色、さびる場合があります。 ●もし使う場合は、「お手入れの手順・ポイント」を守って使ってください。ただし、機器本体・バーナー部などの塗装部には絶対に使用しないでください。
	●部品やホーロー・塗装の表面が変質し、樹脂部品の割れ・はがれ・変色・さびの原因になります。
	●機器内部に洗剤が入ると、電子部品に付着して作動不良や腐食して、故障の原因になります。 機器に直接かけずに、必ず布に含ませてからお手入れしてください。

●上記記載以外の道具や洗剤も使用しないでください。
●トッププレートには、安全に関する注意ラベルが貼付してあります。もし、はがれたり、読めなくなった場合は、お買い上げの販売店かもよりの東京ガスでラベルを再購入し、張り替えてください。

点検・お手入れをしましょう

日常点検をしましょう

部品が正しくセットされていますか？

●バーナーキャップ、しる受け、しる受けカップ、ごとく、排気口カバー・下火カバーなどは正しくセットされた状態でお使いください。 6 7 8

つまり、たまり、汚れはありませんか？

●バーナーの炎口が煮こぼれなどでつまっていませんか。 22
●立消え安全装置（炎検知部）が煮こぼれなどで汚れていませんか。 22
●グリル皿に多量の脂がたまっていませんか。 22

お手入れのポイント

ごとく・しる受け・しる受けカップ・排気口カバー・下火カバー（ホーロー） 6 7

汚れがひどかったり、こびり付きがとれないときは？

●台所用中性洗剤を混ぜた水を含ませた紙や布で湿らせ、そのまま置いておいたり、またつけ置きしておくと汚れが浮きあがってきます。また、煮洗いするとさらに汚れを落しやすくなります。最後に水洗いし、水気をふき取ります。

それでも汚れがとれない場合は、以下の方法で汚れを落とします。

●重曹を水でぬらしたスポンジや歯ブラシにとって、汚れを落とします。また、重曹を溶かした水につけ置きした後に汚れを落とします。それでも汚れがとれない場合は、そのまま30分ほど煮込むと汚れを落としやすくなります。残った汚れは、割ばしやヘラを使ってこすり落とします。その後水洗いします。
●弱アルカリ性洗剤・歯みがき粉・クリームクレンザーをスポンジにつけて、汚れを落とします。
●ただし、これらは基本的に使っていけないもので、表面にキズがついたり、変色・変質することがあります。目立たない部分で試してからお使いください。

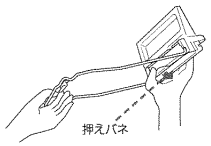
グリルとびらガラス・グリルとびら・グリル皿受け 7

汚れがひどかったり、こびり付きがとれないときは？

●台所用中性洗剤と水を含ませた紙で汚れた部分を湿らせ、水洗いします。

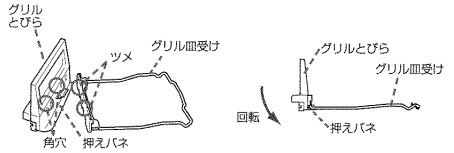
グリルとびらのはずし方・取り付け方

取りはずし方



①押えバネを➘の方向に下げる。

取り付け方



①グリル皿受けのツメ2カ所をグリルとびらの角穴にはめ込む。
②＼の方向に回転させる。
③押えバネがグリル皿受けに確実にはまっているか確認する。

グリル皿・グリル焼網 7

汚れたらそのつど、やわらかい布やスポンジでお手入れをする

●そのままにしておくと、シミが残ったり、変色することがあります。

汚れがひどいときは？

●台所用中性洗剤と水を含ませた紙で汚れた部分を湿らせておき、汚れが浮いてきたらやわらかい布やスポンジでふき取ります。
●グリル焼網は、取り替え可能な交換部品です。長時間使用しているうちに、魚がくっつきやすくなったり、フッ素コートがはがれることがあります。（取替用部品として準備しております。） 29

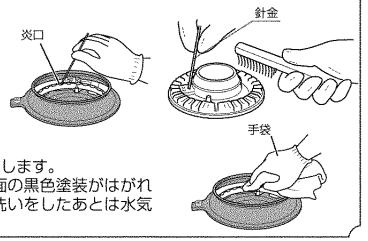
お願い

●硬いブラシやたわし、また中性以外の酸性・アルカリ性洗剤を使用しないでください。はがれ・変色・シミ・キズの原因になります。
●食器洗い乾燥機で酸性やアルカリ性洗剤を使ってグリル皿を洗浄すると、フッ素コートの変色やはがれ、裏面の変色の原因になります。必ず、中性洗剤を使用するか、洗剤なしで洗浄してください。
●長期間使用するとフッ素コートが変色することがありますが、効果には影響ありません。
●お手入れをする場合、特にチャオバーナー用しる受けカップは取り出すときに不安定ですので一度煮こぼれなどを、紙などで吸いとってからゆっくり取り出してください。
●使用直後、グリル皿に水をかけると変形することがあります。グリル皿が冷えてからお手入れしてください。

バーナー部・バーナー本体 8

汚れていたら、ふき取る

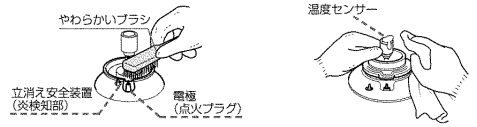
●バーナー本体は、角や突起に気をつけてお手入れしてください。
●バーナーは目づまりしていたら、炎口を歯ブラシや針金などでお手入れします。
（目づまりや汚れは、不完全燃焼や燃焼不良の原因）
●表面は台所用中性洗剤と水を含ませたやわらかい布などでふき取るかバーナーキャップは水洗いをします。
※中性洗剤以外は使用しないでください。万一、表面の黒色塗装がはがれた場合、そのまま使用しても問題ありません。水洗いをしたあとは水気を十分に切ってからセットしてください。



立消え安全装置（炎検知部）・点火プラグ・温度センサー

汚れていたら、やわらかい布などでふき取る

●立消え安全装置と点火プラグに、汚れがこびりついている場合は、やわらかい歯ブラシでお手入れします。
●温度センサーは片手を添え、水をかたくしぼった布で頭部と側面の汚れをふき取ってください。



お願い

●硬いブラシではお手入れしないでください。
●立消え安全装置・点火プラグ・温度センサーを傾けたり、汚れたままにすると、点火不良や消火するなどの原因になります。

点検・お手入れをしましょう

ガラストッププレート

ガラストッププレートはお手入れすると汚れが簡単にとれます。

汚れたらそのつど、やわらかい布やスポンジでふき取り、乾いた布で仕上げをする

●油汚れは台所用中性洗剤や水を含ませた、やわらかい布やスポンジでふき取ります。
※そのままにしておくと、くもりが残ったり、焦げついて汚れがとれにくくなります。また、砂糖やしょう油を含んだものをこぼすとこびりついてとれにくくなります。

「汚れがひどいときは？」「油膜やくもりが残るときは？」「バーナー付近が変色したように見えるときは？」

●台所用中性洗剤と水を含ませた紙で汚れた部分を湿らせておき、汚れが浮いてきたらやわらかい布やスポンジでふき取ります。また、くしゃくしゃにしたラップや、キッチンペーパー・やわらかい歯ブラシに、クリームクレンザーや水をつけた重曹を適量塗り、こすります。汚れがとれたら、やわらかい布やスポンジで水ぶきし、乾いた布で仕上げをしてください。

お願い

●トッププレートは排気口部にねじ固定されています。修理技術者以外の人は取りはずさないでください。
●ドライバーなど先の鋭いものやミガキ粉などは、ガラス面および、ガラスリングの塗装部分を傷つけますので使わないでください。（但し、万一塗装がはがれても、そのままお使いになれます）
●漂白剤、強アルカリ洗剤を使用すると、トッププレート枠の表面やガラスリングの塗装部分がはがれ落ちることがありますので使わないでください。
●ガラストップ専用クリーナー以外のクリームクレンザを常用すると、ガラスの印刷面がうすくなったり、トッププレート枠やバーナー周辺部が変色・変質することがあります。
●直接ガラストッププレートに、洗剤をたらしたり、スプレー式洗剤で直接ふきつけずに、必ずやわらかい布やスポンジに染み込ませてご使用ください。

故障かな？と思ったら

異常過熱防止センサー（チャオバーナーのみ）

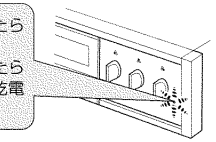
チャオバーナーは、異常燃焼や排気ガスと熱気が機器内に引き込まれて、ワークトップや機器内が異常温度になったとき、異常過熱防止センサーが作動し、自動消火します。
この場合、操作部の表示に“11”または“12”と表示されしばらくの間点火できません。

お願い

●しばらく(約5分以上)待ってから再点火してください。
●センサーが作動しているときは、点火はしますが、手を離すと火が消えます。
●バーナー部や排気口部から排気ガスと熱気が機器内に引き込まれてセンサーが作動し、消火する場合、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

電池交換 6

〈点滅〉……サインが点滅したら「そろそろ交換してください。」
〈点灯〉……サインが点灯したら「全バーナーが使えません。乾電池を交換してください。」



お願い

●乾電池が正しくセットされていない場合や全く容量がない場合は、電池交換サインは点灯しません。
●交換の目安は約1年です。

●乾電池の交換時期が近づくとランプ（電池交換サイン）が点滅します。
●ランプが点滅したら、単1形アルカリ乾電池（1.5V）　個を用意します。
●ランプが点灯したら、単1形アルカリ乾電池2個を同時に交換します。電池交換サインが点滅から点灯に変わると、全バーナーが使用できなくなります。また、点火操作をした器具栓つまみの点火確認ランプが点滅します。

もう一度、ご確認ください

●調べてみると故障でない場合もあります。修理を依頼する前にもう一度チェックしてください。

こんな場合は	調べてください	参照ページ
①点火しない ・点火しにくい ・放電しない ・点火してもすぐ消える	●ガス栓（ねじガス栓）を全開にしていますか？	12·13·17
	●ガス配管に空気が残っていませんか？（朝一番など）点火操作を繰り返してください。	12·13·18
	●バーナー炎口がつまっていませんか？	22
	●点火プラグ、立消え安全装置（炎検知部）、バーナーキャップがぬれたり、汚れたりしていませんか？	22
	●バーナーキャップ、しる受けカップ、しる受けが正しくセットされていますか？	8
	●アルミはく製しる受けを使用していませんか？ 使用しないでください。	10
	●乾電池が正しくセットされていますか？ 乾電池が消耗していませんか？	6・24
	●ブザーが鳴って消火しましたか？	27

故障かな？と思ったら

もう一度、ご確認ください

●調べてみると故障でない場合もあります。修理を依頼する前にもう一度チェックしてください。

こんな場合は	調べてください	参照ページ
②炎の状態がおかしい ・炎が安定しない ・炎が黄色い、赤い ・異常音をたてて燃える、消える ・炎が均一でない ・使用中炎が消える ・なべにすすがつく	●バーナー炎口がつまっていませんか？	22
	●点火プラグ、立消え安全装置（炎検知部）、バーナーキャップがぬれたり、汚れたりしていませんか？	22
	●バーナーキャップ、しる受けカップ、しる受けが正しくセットされていますか？	8
	●アルミはく製しる受けを使用していませんか？ 使用しないでください。	10
	●器具栓つまみをゆっくり操作していますか？	12･13･18
	●ブザーが鳴って消火しましたか？	27
	●風が吹き込んでいませんか？ 扇風機や冷暖房機器の風が当たっていませんか？	5
	●コンロバーナー使用中に機器下方のキャビネット扉を早く開閉すると消火することがあります。ゆっくり開閉してください。	—
	●加湿器を使用すると水分に含まれるカルシウムが燃えて炎が赤くなることがありますが、異常ではありません。	—
	●グリル使用時にコンロを使用すると焼物の塩分（ナトリウム）やカルシウムが燃えて、炎が赤くなりますが、異常ではありません。	—
	●バーナーの炎は点火プラグ、立消え安全装置、ごとく部分などで炎が短くなっています。異常ではありません。	—
③使用中や消火後に音がする ・「ポン」と音がする ・キシミ音がする ・「シャー」と音がする	●コンロバーナー使用後に「ポン」という火の消えた音がしますが、異常ではありません。	—
	●点火後や消火後にキシミ音がでますが、過熱や冷却されるときに、金属が膨張収縮して起こる音で、異常ではありません。	—
	●コンロバーナー使用中「シャー」と音がでますが、燃焼するガスの通過音で、異常ではありません。	—
④点火すると他のバーナーも放電する	●他のバーナーも同時に放電します。異常ではありません。	12･13･18
⑤器具栓つまみから手を離しても放電している	●器具栓つまみから手を離しても放電が続きます。（最長約10秒）異常ではありません。	—
⑥標準バーナー使用中に… ・調理中に消火する ・自動消火しない ・点火してもすぐ消える ・なべ底がひどく焦げついて消火した	●なべの形状や材質が適していますか？	9・10
	●なべ底が凹凸していませんか？	
	●なべ底や温度センサーが汚れていませんか？	
	●油の量はあっていますか？	
	●から焼きに近い調理をしていませんか？	
	●フライパンやなべをふったり、浮かせて調理していませんか？	—

こんな場合は	調べてください	参照ページ
⑥標準バーナー使用中に… ・調理中に消火する ・自動消火しない ・点火してもすぐ消える ・なべ底がひどく焦げついて消火した	●長時間使っていませんか？ 消し忘れタイマーが作動しました。再点火してください。	1・12・13・27
	●冷凍食品や冷凍したなべをそのまま調理していませんか？	9
	●カレーやシチューの再加熱ですか？ 水を加え弱火で様子を見ながら調理してください。	
	●カラメル、みその加熱など水分のほとんどない料理や中火で調理していませんか？焦げつきがひどくなる場合があります。	
	●温度センサーが高温になっていませんか？ 水を入れたなべやぬれふきんなどで温度センサーを冷やしてください。	9・27
⑦コンロまたはグリル使用中 ・消火する	●長時間使っていませんか？ 消し忘れタイマーが作動しました。再点火してください。	1・2・12・13・18・19・27
	●グリル調理タイマーが作動しました。再点火してください。	
	●グリル過熱防止センサーが作動した場合は、約3分程度待ってから使用してください。	
⑧グリル使用時 ・焼けすぎる ・焼け足りない ・焼けムラ ・煙が出る	●しっかり解凍していますか？	14・15
	●みそや粕は取ってから焼いていますか？	
	●塩加減は良いですか？	
	●魚の置き方は合っていますか？	
	●脂の多い魚などを焼くと煙が多く出るため、排気口以外からも煙が出る場合があります。	—
	●初めてグリルを使うときグリルや排気口以外から煙や臭いがでます。グリルには加工油を使っておりその油を焼き切るためで異常ではありません。	15
	●食材にあった火力調節をしてください。	18
⑨ブザーが鳴った ・数回鳴った ・鳴り続ける	●安全機能が作動しています。確認してください。	27
	●乾電池が消耗しています。新しい乾電池を用意してください。	6・24
⑩赤いランプが点滅する ・電池交換サイン ・コンロ・グリル点火確認ランプ	●自動消火した後、使用したコンロまたはグリルの器具栓つまみを消火の状態に戻しましたか？	12･13･18
	●点火操作時「パチパチ」と放電するとともに、表示ランプがうすく点滅することがありますが、故障ではありません。	—
⑪点火時にランプが点灯してランプが消えた	●特殊な操作で入るデモ（または検査）モードです。故障ではありません。点火操作をやり直してください。	—
⑫部品が変色する ・表面が変色する ・ごとくが変色する	●酸性やアルカリ性洗剤を使用していませんか？	20
	●ごとく先端は、炎が当たり白くざらざらになります。	—
⑬機器の中が赤く見える	●室内灯などの光がガラスを透過したときの色です。異常ではありません。	—
⑭排気口カバーがピッタリとセットできない	●セットする方向がまちがっていませんか？	7

故障かな？と思ったら

表示とブザーについて

ブザー音	表　示（交互に点滅）	部　位	内　容	原　因	処置と再使用時の注意	参照ページ
ピー5回	"02"⟷"-1" "14"⟷"-1" コンロ点火確認ランプ<点滅>	標準バーナー	天ぷら油過熱防止機能作動 焦げつき消火機能作動	天ぷら油の過熱・焦げつき・消し忘れによる過熱・から炊きなど	●「故障かな？と思ったら⑥」を確認する。 ● やけどに注意して再点火を行う。 ● 天ぷら油過熱防止機能作動中（温度センサーが高温のままの状態）は、点火しても手を離すと消火する場合があります。	1・9 10・13 25・26
			温度センサー過熱防止機能作動			
ピー3回	"12"⟷"-1" "-2" "-3" コンロ点火確認ランプ<点滅> （各コンロのランプが点滅します）	標準バーナー	立消え安全装置の作動	炎の吹き消え・煮こぼれした場合・点火しなかった場合・異常過熱防止センサーが作動した場合など	●「故障かな？と思ったら①、②」を確認する。 ● 周囲にガスがなくなるまで待ってから再点火を行う。	1・12 13・24 25
		小バーナー				
		チャオバーナー				
	"11"⟷"-1" "-2" "-3" コンロ点火確認ランプ<点滅> （各コンロのランプが点滅します）	標準バーナー	点火時に着火しなかった			
		小バーナー				
		チャオバーナー				
	"12"⟷"-5" グリル点火確認ランプ<点滅>	グリル	立消え安全装置の作動	炎の吹き消え・点火しなかった場合など	●「故障かな？と思ったら①、②」を確認する。 ● 周囲にガスがなくなるまで待ってから再点火を行う。	2・17 24・25
	"11"⟷"-5" グリル点火確認ランプ<点滅>	グリル	点火時に着火しなかった			
	"02"⟷"-5" グリル点火確認ランプ<点滅>	グリル	グリル過熱防止センサーの作動	グリルのから焼き・消し忘れ・連続して使用した場合・少ない食材など	● 作動中（グリル過熱防止センサーが高温のままの状態）は、点火しても手を離すと消火します。 ● 3分程グリル庫内が冷えるのを待ってから再点火を行う。	2・17 26
	☼ 電池交換サイン　<点灯> および、 点火操作時点火確認ランプ<点滅>	—	電池交換時期のお知らせ	乾電池の消耗	● 乾電池を交換してください。	6・24
ピー1回 （約2秒）	"00"⟷"-1" "-2" "-3" コンロ点火確認ランプ<点滅> （各コンロのランプが点滅します）	標準バーナー	コンロ消し忘れタイマー作動	使用開始から約2時間たちました	● コンロ器具栓つまみを元に戻す。 ● 続けて使用する場合は、再点火を行う。	1・12 13
		小バーナー		使用開始から約1時間たちました		
		チャオバーナー				
	グリル点火確認ランプ<点滅>	グリル	グリル調理タイマー終了	設定した時間がたち自動消火しました	● グリル器具栓つまみを元に戻す。	1・19
ブザーが鳴り続ける	"71" "72" "-1" "-2" "70" ⟷ "-3" コンロ点火確認ランプ<点滅> （各コンロのランプが点滅します）	標準バーナー	温度センサー・グリル過熱防止センサー・電子部品の故障	部品が故障しています	●「71」は早い点火、消火操作を続けたときに発生することがあります。その場合は、一旦器具栓つまみを消火の位置に戻し、ゆっくり点火してください。 ● ガス栓（ねじガス栓）を閉め、使用を中止し、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。	29
		小バーナー				
		チャオバーナー				
	"31" "32" "-5" グリル点火確認ランプ<点滅>	グリル				

アフターサービスは？／設置にあたって

アフターサービスは？

サービスを依頼されるときは

●まず、24の「故障かな？と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。
●アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
（1）お名前・ご住所・電話番号・道順（付近の目印など）
（2）品名（例：RN-PC863-XIHR　機器コード11-080-02-00609）
（3）現象（点火しないなどできるだけ詳しく）
（4）訪問ご希望日

保証について

●取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
●必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
●無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって性能が維持できる場合、有料で修理いたします。

定期点検のおすすめ

業務用のような使用頻度の高いお客様は定期的な点検をお勧めします。（有料）

補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品の保有期間は当製品の製造打ち切り後5年です。
なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

転居される場合

ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガス種を確認のうえ、転居先のガス事業者に相談し調整したうえでご使用ください。この場合、費用は保証期間内でも有料となります。また転居先で設置工事をなさる場合は必ず専門工事店に依頼してください。

アフターサービスなどについてわからないとき

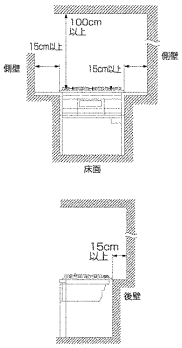
お願い

お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。
けっしてご自分で修理しないでください。事故のもとになります。

設置にあたって（本体と壁との間はあけてください）

周囲との距離を確認してください

●詳しくは設置工事説明書を参照してください
●機器と上方の天井、たなどの可燃物との距離は、100cm以上離す。
●木製のような可燃性の側壁は15cm以上、後壁との距離は、15cm以上離す。



⚠ 注 意

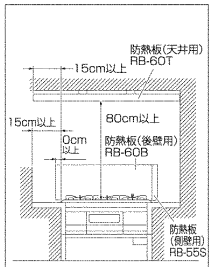
■水平で安定性のよい丈夫な台の上に設置する
不安定な所や傾いた所に設置すると機器が傾いてやけどやけがのおそれがあります。

■強い風の吹き込むところには設置しない
点火不良や機器内部の損傷、安全装置が正しく働かないなどの原因になります。

■棚の下など落下物の危険のある場所に機器を設置しない
機器の上に落ちたものが燃えて、火災の原因になります。

■照明器具など樹脂製品の下へ設置しない
照明器具のかさなどが変形・変色することがあります。

■キャビネットに背板があるか確認する
部屋と外気の空気の流れがあると、消火や過熱の原因となります。



可燃性の壁から十分な距離がない場合

設置にあたって／長期間使用しない場合／仕様

可燃性の壁からP.29左下図のように離して設置することができない場合

●防熱板をP.29右下図のように取り付けてください。
●調理台・流し台の側面などが可燃性で機器のトッププレートより高い場合も防熱板で流し台側面を保護してください。
●防熱板については、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにお問い合わせください。
●指定の防熱板以外は絶対に使用しないでください。

長期間使用しない場合

●ガス栓（ねじガス栓）を必ず閉めてください。
●乾電池は取りはずしてください。6
●お手入れをしておくと次回使用するときに便利です。20

仕　様

品　名	RN-PC863-XIHR　RN-PC863-XJHR　RN-PC863-XAHR
型式の呼び	RBG-N38W8GE-R
質　量	22.5kg（付属品含む）
外形寸法	（トッププレート幅　590mm）
	高さ257mm×幅596mm×奥行538mm
ガス接続	15A（1／2B）鋼管または金属可とう管
電　源	DC3.0V（単1形乾電池×2個）
安全装置	立消え安全装置（全コンロ・グリル）、天ぷら油過熱防止機能（標準バーナー） 異常過熱防止センサー（チャオバーナーのみ）、グリル過熱防止センサー 消し忘れタイマー（全コンロ・グリル））
点火方式	連続放電点火式
付属品	単1形乾電池（2）、取扱説明書（保証書付）、（事業所一覧別添）、クッキングブック

ガスグループ（ガス種）		1時間当たりのガス消費量				
		個別ガス消費量				全点火時ガス消費量
		チャオバーナー	標準バーナー	小バーナー	グリル	
都市ガス用	12A	3.91kW	2.28kW	1.50kW	2.38kW	9.78kW
	13A	4.20kW	2.45kW	1.61kW	2.56kW	10.5kW